

平成30年度事業実施報告書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

はじめに

我が国は、少子化が進展したことによる人口減少時代が到来し、それに伴う労働力不足が懸念されているが、さらに、景気の回復により有効求人倍率が高水準となるなど人手不足感が高まっている。一方で65歳以上の高齢者人口は右肩上がりの状態であり、我が国の成長力を確保していくためにも高齢者の就業率を高めることが重要である。

このため、高齢者へ就業機会を提供するシルバー人材センターには一層大きな期待が寄せられておりシルバー事業にとっては追い風が吹いている状況にあると確信できる。

県内においても、堅調な景況感から、あらゆる分野において人手不足が顕在化しており高齢者の活躍の場の拡大が期待される。

雇用就業を希望する高齢者に対し、就業に必要な知識、技能を付与するための技能講習を行う「高齢者活躍人材育成事業」を受託し高齢者の雇用促進を図るとともに入会の促進にも取り組んできたところである。

しかしながら、高齢者の増加や人手不足等、取り巻く社会環境の好転にも関わらず、会員の拡大や就業機会の拡大を成し得なかったことが今後の課題となっている。

	会員数	受注件数	契約金額(円)	就業延人員
平成30年度	3,609	28,681	1,232,530,018	296,505
平成29年度	3,675	29,103	1,243,093,207	302,663
前年比	98.2%	98.5%	99.2%	98.0%

1 安全・適正就業推進事業

シルバー人材センター事業は、安全適正就業が基本であり、最優先課題として組織的に取り組みを進めてきました。

(1) 安全・適正就業推進委員会の開催

第1回

- ① 平成30年6月8日(金) 倉吉市 13名参加
- ② 平成30年度安全・適正就業推進基本計画の策定
- ③ 平成29年度事故発生状況及び安全・適正就業パトロール実施状況
- ④ 平成30年度安全・適正就業研修会の開催について

第2回

- ① 平成31年1月28日(月) 倉吉市 12名参加
- ② 平成31年度安全・適正就業研修会について
- ③ 安全就業標語募集について

(2) 安全就業講習会

- ① 東部地区 平成30年11月9日(金) 参加者12名
- ② 中部地区 平成30年10月29日(月) 参加者12名
- ③ 西部地区 平成30年11月5日(月) 参加者20名

(3) 安全指導者会議

- ① 東部地区（6月11日） 参加者 8名
- ② 中部地区（6月13日） 参加者 6名
- ③ 西部地区（6月15日） 参加者 12名
- (4) 安全パトロールの実施
 - ・県下18回(対象就業会員194名)
- (5) 安全・適正就業研修会の開催
 - 平成30年7月9日（月） 参加者 74名
 - ① 安全就業標語入選者表彰
 - ② 講話 「高齢者の健康管理」
 - 国立病院機構鳥取医療センター前院長 下田光太郎 氏
 - ③ 事例発表 「安全就業の取組みについて」
 - (公社)北栄町シルバー人材センター理事長 日置勝彦 氏
 - ④ 事例発表 「安全・適正就業について」
 - (公社)鳥取市シルバー人材センター事務局長 山本雅宏 氏
 - ⑤ 事例発表 「草刈り実施状況とその心構え」
 - (公社)境港市シルバー人材センター草刈班班長 石井勝彦 氏

2 普及啓発活動

シルバー人材センター事業の意義、理念及び事業活動を県民各層に広く周知するとともに、この事業への理解と参加を求めるため普及啓発活動を行いました。

- (1) 連合会機関誌「会報鳥取」の発行
 - 平成31年 1月11日 500部
- (2) 普及啓発月間（10月）の活動
 - 10月20日（月）イオンモール日吉津店にてリーフレット等の配布

3 就業開拓事業

県内企業、官公庁・各種団体等を訪問し、多様な就業分野の開拓・拡大及び開拓した情報をセンターに提供し、県内全域の就業開拓及び調整を行いました。

- (1) 就業機会開発推進委員会の開催
 - 平成30年7月11日（水） 倉吉市 15名出席
 - ①平成30年度就業機会開発推進事業基本計画について
 - ②平成29年度就業機会開発実施状況について
- (2) 就業開拓推進員の配置
 - ・県内企業、官公庁等を訪問し就業機会の確保・提供及び新たな就業分野の開拓に努めました。 訪問件数 226件 新規求人 16件
- (3) ホワイトカラー就業機会開発員の配置
 - ・県内企業及び官公庁等を訪問し、ホワイトカラー系の仕事を中心に就業開拓・情報提供に努めました。 訪問件数 226件 新規求人 16件

4 交流研修事業

シルバー人材センター事業全般に亘っての理解と事業活動の充実、発展を図るため、センター役職員、実務担当者を対象に資質の向上と意識の高揚を図るため研修会等を実施しました。

(1) 経験交流大会

平成 30 年 11 月 12 日 (月) 倉吉市 参加者 78 名

基調講演「シルバー人材センターの魅力」

(公社) 滋賀県シルバー人材センター連合会会長 平田正男 氏

講 話 「理事長就任・もうすぐ 1 年」

(公社) 米子広域シルバー人材センター理事長 仲村一男 氏

講 話 「シルバー人材センター事務局長に就任して感じること」

(公社) 境港市シルバー人材センター事務局長 門脇俊史 氏

講 話 「事務局長の仕事」

(公社) 湯梨浜町シルバー人材センター事務局長 米増 誠 氏

講 話 「事務局長に就任して思うこと」

(公社) 琴浦町シルバー人材センター事務局長 藤井弘美 氏

(2) 中国ブロック実務担当者及び役職員研修会 (開催県・・・島根県)

・実務担当者研修会 平成 30 年 9 月 26 日～27 日 (鳥取県参加者 14 名)

・役職員研修会 平成 30 年 11 月 20 日～21 日 (鳥取県参加者 29 名)

5 シルバー派遣事業

センター会員の就業・就労ニーズの多様化への対応と職域の拡大に加え適正就業の推進を図りました。

(1) シルバー派遣事業運営委員会

第 1 回

平成 30 年 7 月 11 日 (月) 倉吉市 20 名参加

①平成 29 年度派遣手数料の実績について

②平成 30 年度収支計画について

第 2 回

平成 30 年 10 月 5 日 (金) 倉吉市 18 名参加

①派遣事業実施に関する協定書について

②委任契約書について

③高齢法改正に伴うニーズ調査について

シルバー派遣小委員会

平成 30 年 11 月 30 日(金) 連合会会議室

①40 時間まで就労可能な地域、業種、職種の取扱について

平成 30 年 12 月 14 日 (金) 倉吉市 18 名参加

①地域・業種・職種の取り扱いについて

②シルバー派遣事業手数料規程の改正について

第4回

平成31年3月19日(火) 倉吉市 18名参加

①平成30年度派遣実績・配分手数料について

②派遣会員年次有給休暇の付与について

(2) Collabo80+システム：NRI研修会

平成30年10月5日(金)13:00～倉吉市 18名参加

(3) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

数値目標 36,894人日 実績 46,849人日 (達成率 127%)

6 シルバー事業支援要請行動

鳥取県、鳥取労働局に対し連合会への支援要請文及び全シ協決議文を持参しシルバー人材センター事業への支援要請を行いました。

平成30年7月20日(金)

7 シルバー人材センター指導(原則3年に一度実施)

高齢者雇用安定法第47条に基づき、その設置目的に沿った運営がなされているかの指導。連合会事務局長が全シ協から指導員としての委嘱に基づき実施しました。

平成30年11月16日(金) 倉吉市シルバー人材センター

平成30年11月16日(金) 三朝町シルバー人材センター

平成30年11月19日(月) 琴浦町シルバー人材センター

平成30年11月28日(水) 八頭町シルバー人材センター

8 高齢者活躍人材育成事業

シルバー人材センターでの就業を希望する高齢者を対象に技能講習を実施しました。

1 技能講習目標

(1) 講習定員200人に対し 実績開始者数215人

(2) 関連就業率50%以上に対し 実績就業率31.2%

2 技能講習の実施

(1) 講習数20講習、開始者数215人

(2) 開始者数のうちセンターによる関連就業者数67人(うち派遣就業者数7人)

(3) 受講後の入会者数30人

9 諸会議の開催

(1) 理事長・会長、事務局長会議 6月27日、10月10日、2月13日

(2) 理事会 6月5日、9月14日、12月19日、3月15日

(3) 定時総会 6月20日